

東アジア文化都市北九州 2020▶21 パートナーシップ事業 募集要項（三次募集）

東アジア文化都市北九州 2020▶21 の実施にあたり、市内全体で開催機運を盛り上げるため、市民の皆様が企画・実施する文化芸術の取組みやイベントの費用の一部を助成します。

受付期間：2021年2月15日（月）から3月15日（月）まで
事業実施期間：2021年5月1日（土）から12月31日（金）まで

（注）本事業は令和3年度予算成立を前提としており、予算成立後速やかに事業を開始できるようにするため、成立前に募集手続きを行うものです。今後、補助事業の決定や予算の執行は、内容が変更になる場合があります。

東アジア文化都市北九州実行委員会
2021年2月



本要項は、東アジア文化都市北九州 2020▶21 の市民企画事業「パートナーシップ事業」の募集について定めるものです。市民の皆様への企画提案に対して費用の一部を助成することで、作り手として東アジア文化都市北九州 2020▶21 にご参加いただく事業です。

《目 次》

1.	東アジア文化都市とは	… 2
2.	東アジア文化都市北九州 2020▶21 の基本方針 DESIGN宣言	… 2
3.	事業区分と助成額・採択件数	… 3
4.	補助対象事業の要件	… 3
5.	補助対象団体の要件	… 4
6.	補助対象経費	… 5
7.	申請方法	… 5
8.	審査・審査結果の通知	… 6
9.	補助対象団体に求める事柄	… 7
10.	補助採択後の流れ	… 7
11.	スケジュール	… 7
12.	申請先・お問い合わせ先	… 8
13.	申請手続きの流れ（図）	… 9

1. 東アジア文化都市とは

「東アジア文化都市」は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指します。

また、東アジア文化都市に選定された都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

東アジア文化都市は2014年より開催されており、2020年に北九州市が7番目の開催都市に決定しました。また、2021年についても、引き続き北九州市が開催都市に選定されました。

【東アジア文化都市事業のこれまでの開催都市】

開催年	日本	中国	韓国
2014年	横浜市	泉州市	光州広域市
2015年	新潟市	青島市	清州市
2016年	奈良市	寧波市	済州特別自治道
2017年	京都市	長沙市	大邱広域市
2018年	金沢市	ハルビン市	釜山広域市
2019年	豊島区	西安市	仁川広域市
2020年	北九州市	揚州市	順天市
2021年	北九州市	<small>しょうこう とうんこう</small> 紹興市・敦煌市	<small>すんちよん</small> 順天市

2. 東アジア文化都市北九州 2020▶21 の基本方針「DESIGN宣言」

文化芸術を生かしてまちづくりを行う「創造都市・北九州」の実現にむけ、東アジア文化都市北九州 2020▶21 に取組みます。事業の目的の達成に向けて、重点的に取り組む事業の基本方針「5つの宣言＝DESIGN宣言」を定めています。

東アジア文化都市北九州 2020▶21 パートナーシップ事業は、この基本方針「5つの宣言＝DESIGN宣言」のいずれかに合致する事業について採択します。

5つの宣言=DESIGN 宣言

- DISCOVER 宣言(ディスカバー:発見)
可能性を秘めた北九州の新たな文化芸術を見つけ出す
- EDUCATION 宣言(エデュケーション:教育)
東アジアの文化芸術を学びあい、次世代へつなぐ
- SYMPHONY 宣言(シンフォニー:調和)
東アジアの多様な人々と、文化芸術を通して響きあう
- INNOVATION 宣言(イノベーション:革新)
芸産学官が手を携え、文化芸術による新たな産業を生み出す
- GLOBAL 宣言(グローバル:世界的)
東アジアの文化芸術を国内外に発信し、インバウンドを呼び込む

3. 事業区分と助成額・採択件数

パートナーシップ事業「①東アジア文化都市『発信』プログラム(Ⅱ期)」及び「②東アジア文化都市『参加』プログラム」について公募します。

①『発信』プログラム(Ⅱ期)	②『参加』プログラム
助成額:補助対象経費の3分の2以内 限度額:100万円 採択件数:4件程度	助成額:補助対象経費の3分の2以内 限度額:30万円 (補助額は、原則30万円、20万円、10万円) 採択件数:20件程度

※①、②ともに北九州芸術劇場及び響ホールで開催する事業については、(公財)北九州市芸術文化振興財団が広報等の支援を行います。

4. 補助対象事業の要件

以下の2点をいずれも満たす事業

- ・2021年5月1日から2021年12月31日までに北九州市内で実施される文化芸術事業
- ・東アジア文化都市北九州2020▶21の基本方針(5つの宣言)のいずれかに合致する文化芸術事業

①『発信』プログラム(Ⅱ期)については、上記2点と合わせて下記2点を満たす事業

- ・東アジアとの相互理解や文化交流に資する事業
(「東アジア」の範囲は日中韓に限らず、アジア全域を含みます。)
- ・多くの集客が見込まれ、本市の文化を国内外に発信する事業

※但し、東アジア文化都市北九州パートナーシップ事業の第一次募集及び第二次募集で採択された事業内容と同一の内容の事業は応募できません。

■事業のイメージ(一例)

- アジアに関するものをテーマ(の一部)として取り入れる
⇒講座やサービスの内容をアジアに係るものにする
- アジアの方々への北九州市の文化の紹介(伝統芸能、地域文化等)
- アジアの芸能等の上演(音楽、伝統芸能、映画等)
- アジアの方々企画・制作・出演・参加
- アジアの方々の参加が見込める事業 など

注:次に該当する活動・事業等については対象となりません。

- (1) 企業の行うもの又は営利を目的として行われるもの、及び特定企業の広報・宣伝活動と認められるもの
- (2) 特定の政治又は宗教活動を目的とするもの
- (3) 慈善活動への寄付を目的として行われる公演・展示等の活動
- (4) 北九州市から別の補助金や委託料が交付されるもの、又は、北九州市の規定により会場使用料の減免がなされるもの
- (5) 学校、企業・事業所及び職能団体等の団体内の活動
- (6) いわゆる教授所や教室等が行う稽古ごと、習いごと等のおさらい会及び発表会
- (7) 一流一派で行う発表会等
- (8) 公演、展示を自ら制作実施しない、いわゆる鑑賞団体の活動
- (9) 研究調査活動の場合、これらの活動を職業としているものの研究 調査活動
- (10) 情報収集・提供活動の場合の機関紙等の発行活動
- (11) 展覧会、コンクール等への出品・参加
- (12) 東アジア文化都市北九州パートナーシップ事業の第一次募集及び第二次募集で採択された事業内容と同一の内容の事業

5. 補助対象団体の要件

次のすべての条件を満たすものです。

- (1) 市内に住所がある個人又は団体
- (2) 一定の活動実績、又は事業を確実に完遂できる見込みがあると認められるもの
- (3) 団体については、一定の規約(定款、会則も可)を有し、かつ代表者が明らかであること
- (4) ただし、北九州市暴力団排除条例第6条の規定により、暴力団又は暴力団員もしくは暴力団員と密接な関係を有する者及び団体は、対象者とはなりません。

6. 補助対象経費

助成の対象となる経費は、パートナーシップ事業に関わる費用のみとし、団体の運営に要する経費、練習に係る経費等は除きます。以下をご参照ください。

(1) 会場費

会場借上げ料(会場に対して支払う付帯設備使用料、託児室借上げ料を含む。

また、通し稽古、仕込みに要する経費は認める。)、会場設営費、会場撤去費 等

(2) 舞台費

調律料、照明費、音響費、舞台スタッフ費、著作権使用料、楽器リース料 等

(3) 運搬費

道具運搬費、楽器運搬費、作品運搬費 等

(4) 謝金

託児謝金、講師謝礼(外部の専門講師に対するもの。)、出演謝礼(外部のプロ出演者等に対するもの。) 等

(5) 旅費(外部の専門講師及びプロ出演者等に対するもの。)

交通費、宿泊費 等

(6) 広告宣伝費

新聞、雑誌、駅貼り、立看板 等

(7) 印刷費(印刷物の郵送費含む)

プログラム印刷費、台本印刷費、資料印刷費、チラシ印刷費、ポスター印刷費、入場券印刷費 等

※補助対象経費のうち、事業実施期間前(2021年5月以前)に支出した経費も補助対象に該当する場合がありますので、必ず領収書を保管しておいてください。

※対象かどうか不明な場合、事務局へご相談ください。

7. 申請方法

(1) 受付期間

2021年2月15日(月)から2021年3月15日(月)17時必着

(2) 提出書類(Eメールでの提出)

- ① 申請書(様式1)
- ② 収支予算書(様式2)
- ③ 団体概要(様式3-1)又は個人略歴(様式3-2)
- ④ 定款、寄付行為又はこれに類する規約等
- ⑤ その他参考資料(企画書等)

(3) 作成方法

- ・申請書等の様式は、北九州市のホームページからダウンロードして使用してください。

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/shimin/26501234.html>

東アジア文化都市北九州2020▶21 で検索)

- ・提出した書類は必ずコピーをとって保管しておいてください。東アジア文化都市北九州実行委員会事務局から問い合わせをすることがあります。また、提出された書類については、返却しませんのでご了承ください。

(4) 提出方法

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、資料持参での提出及び対面での資料確認は行わず、Eメールでの提出となります。

※なお、書類に不備があり、3月15日(月)までに受付完了とならなかった場合は不採択となることがあります。

(提出の流れ)

- ①事務局で資料の内容について事前確認を行いますので、資料作成後、一旦Eメールにて事務局へ資料を送信してください。送信後、事務局へ必ず電話連絡を入れてください。(Eメールでの提出が困難な場合は、お問合せください。)
- ②事務局の事前確認終了の連絡が入り次第、修正箇所等を資料に反映の上、Eメールでの提出をお願いいたします。Eメール送信後、事務局へ必ず電話連絡を入れてください。
- ③事務局からの最終受領確認メールもしくは連絡をもって、受付完了といたします。

8. 審査・審査結果の通知

審査会による書面での審査の上、予算の範囲内で採択する事業を決定します。

採否の結果に関わらず、申請書に記載された住所に、審査結果を書面にて送付します。

なお、採択にあたっては条件を付すことがあります。

9. 補助対象団体に求める事柄

採択された団体は以下の項目にご協力いただきます。

- ・事業期間終了後 20 日以内に、所定の報告書の提出(実施内容・実施結果、来場者数等)
- ・東アジア文化都市北九州実行委員会作成のアンケート配布へのご協力(一部事業)
- ・事業の各種広報物における東アジア文化都市北九州 2020▶21 ロゴの掲載、事業実施場所におけるのぼり旗の掲出など広報に関すること
- ・東アジア文化都市北九州 2020▶21 公式ホームページでの事業概要の掲載
- ・東アジア文化都市北九州 2020▶21 の広報や事業実施報告に使用する、事業実施をしている様子の写真や参加者のスナップ写真などの提供

10. 補助採択後の流れ

(1) 補助採択の決定(2021年4月下旬頃)

パートナーシップ事業の採択の可否を申請者に書面で通知します。

(2) 補助金交付申請書の提出(採択決定後)

パートナーシップ事業として採択の通知を受けたものは、補助金の交付申請書を提出してください。なお、事業実施前に補助金の交付申請書の提出が無い場合は、補助金が交付されないことがあります。交付申請書を受理したときは、その内容を審査し、補助金の交付決定を行い申請者に通知します。

(3) 実績報告書の提出(活動終了後)

事業終了後、20日以内に実績報告書を提出してください。あわせて事業収入については、その収支が明らかになるもの(事業管理口座通帳の(写)など)、当該事業経費全ての領収書(写)のご提出をお願いします。その際、領収書は、あらかじめ費目別、日付順に整理してください。原則として、会場を予約するための費用を除き、申請書提出日以降の日付の領収書が補助金の対象となります。

なお、紛失等により領収書(写)の提出が無い場合には、事業経費とはならないので注意してください。また、外国籍の方以外への謝金については押印のある領収書が必須です。以上をもとに補助金を確定し、補助金の確定通知を送付します。補助金の確定の通知を受けた方は請求書を提出してください。これにより補助金を支払います。

※補助金の支払いは、原則、事業終了後です。ただし、①『発信』プログラム(Ⅱ期)(上限100万円)の採択事業については、補助金交付金額の2分の1を超えない範囲で、一部、概算払いも可能です。

11. スケジュール

日 程	内 容
2021年2月15日(月)から 2021年3月15日(月)17時まで	・パートナーシップ事業の募集
2021年4月上旬(予定)	・審査
2021年4月下旬(予定)	・採択結果の通知
2021年5月～12月(日程は事業による)	・交付申請書の提出 ・事業実施
事業期間終了から20日以内	・報告書・各種証票の提出
報告書・各種証票確認後	・確定通知の発送、請求書の提出
請求書の提出後	・補助金の支払い

12. 申請先・お問い合わせ先

東アジア文化都市北九州実行委員会事務局

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1

北九州市市民文化スポーツ局東アジア文化都市推進室内(北九州市役所 2階)

TEL:093-582-2390(平日 9～12時、13～17時)

E-mail: shi-eastasia@city.kitakyushu.lg.jp

東アジア文化都市北九州2020▶21 パートナーシップ事業（三次募集） 申請手続きの流れ

→ …書類の提出が必要なもの

助
成
申
請
者

①パートナーシップ事業申請書提出（Eメール）
【受付期間：2021年2月15日（月）～3月15日（月）】



②補助採択の決定（書面）【2021年4月下旬】



（～以下、採択後の流れ～）

③補助金交付申請書提出（Eメール）【事業開始前】



④補助金額の確定（書面）



事業実施

※2021年5月1日（土）～12月31日（金）まで

⑤実績報告書提出【事業終了後20日以内】



⑥補助金額確定通知

※審査の結果、補助対象外経費等が認められる場合は、
交付決定額②より減額となることがあります。



⑦補助金請求【確定通知受領後速やかに】



⑧補助金支払い



東
ア
ジ
ア
文
化
都
市
北
九
州
実
行
委
員
会

東アジア文化都市北九州2020▶21 パートナーシップ事業申請書

令和 年 月 日

東アジア文化都市北九州実行委員会 会長 様

団体名

代表者名

下記の活動について、東アジア文化都市北九州2020▶21パートナーシップ事業へ申請します。

- 東アジア文化都市 『発信』プログラム(Ⅱ期)【上限100万円】
 東アジア文化都市 『参加』プログラム 【上限30万円】

事業名				
趣旨・目的				
事業の概要				
実施時期 場所・会場				
演目・曲目 構成・出演者 主なスタッフ				
展示作品の種類・点数 主な作品名、出品者名				
自己PR 特記事項				
東アジア文化都市 北九州2020▶21 基本方針との合致	<input type="checkbox"/> ディスカバー宣言 <input type="checkbox"/> エデュケーション宣言 <input type="checkbox"/> シンフォニー宣言 <input type="checkbox"/> イノベーション宣言 <input type="checkbox"/> グローバル宣言 該当するものを■にしてください			
	理由			
一次募集または二次 募集での採択	有 ・ 無			
※ 上記で「有」 と答えた方のみ	プログラム名	発信 ・ 参加	採択額	円
	事業名			

★各記載事項に書ききれない場合には、別紙に記入して添付してください。

(様式2)

収 支 予 算 書(円単位でご記入ください)

(事業名:)

(単位:円)

収 支 予 算	収入の部		支出の部	
	区 分	予算額	区 分	予算額
	自己負担金以外の収入		補助対象経費	
	自己負担金		補助対象外経費	
総 額		総 額		

↑ 収入の総額と支出の総額は一致すること ↑

内 訳

(単位:円)

収入の部			支出の部		
区分	予算額	内訳	補助対象経費		
			区分	予算額	内訳
入場料収入					
共催者負担金					
補助金・助成金※					
寄付・協賛金			小 計		
プログラム等売上			補助対象外経費		
			区分	予算額	内訳
広告料他					
小 計					
自己負担金			小 計		
総 額			総 額		

※内訳区分の「補助金・助成金」には、今回交付を受けようとする補助以外の補助金等をご記入ください。

団体概要

(事業名 _____)

ふりがな 団体名			ふりがな 代表者名		(※)性別	男 女
所在地	〒 _____			代表者の 生年月日(※)		
				電話番号		
設立年月日	年 月 日					
組織概要	役員			構成員		
沿革						
目的						
主な活動実績 (過去3年)	平成29年度		平成30年度		令和元年度	

連絡先	氏名		電話	
	住所	〒 _____		
	e-mail			

※は、北九州市暴力団排除条例第6条に基づく確認事項です。(必ず記入してください。)

個人略歴(個人が応募する場合のみ使用)

(事業名: _____)

ふりがな 氏名			性別	男	・	女
			生年月日	年	月	日(才)
住所	現住所	〒 _____ TEL _____				
	連絡先 (現住所と異なる場合のみ記入)	〒 _____ TEL _____				
e-mail						
経歴等	年月	内容				
活動実績	年月	内容				

東アジア文化都市北九州2020▶21 パートナーシップ事業申請書

令和 年 月 日

東アジア文化都市北九州実行委員会 会長 様

記載例

団体名

代表者名

下記の活動について、東アジア文化都市北九州2020▶21パートナーシップ事業へ申請します。

- 東アジア文化都市 『発信』プログラム(Ⅱ期)【上限100万円】
 東アジア文化都市 『参加』プログラム 【上限30万円】

事業名	・「〇〇コンサート」「〇〇展覧会」「〇〇研修」など具体的に記入			
趣旨・目的	事業を行う目的、意義、効果等を簡潔に記入			
事業の概要	・事業の概要を具体的かつ簡潔に記入 ・「アジアのアーティストによる〇〇の演奏会とあわせ子供向けワークショップを行う」「〇〇を題材とした演劇を行う。」等			
実施時期 場所・会場	2021年〇月〇日 〇〇ホール 〇回公演 2021年〇月〇日 ～〇月〇日(〇日間) 〇〇市〇〇会館			
演目・曲目 構成・出演者 主なスタッフ	(公演の場合) 複数の演目がある場合は作品ごとに記入 客演、外部スタッフの場合は、氏名の後に所属団体、所在地(都市名)を記入			
展示作品の種類・点数 主な作品名、出品者名	(展示の場合) 展示作品の種類、点数、及び主な作品名、出品者などを記入			
自己PR 特記事項	◎当該事業の特色を簡潔に記入 ◎パートナーシップ事業の対象活動にふさわしいと思われる点を記入			
東アジア文化都市 北九州2020▶21 基本方針との合致	<input type="checkbox"/> ディスカバー宣言 <input checked="" type="checkbox"/> エデュケーション宣言 <input type="checkbox"/> シンフォニー宣言 <input type="checkbox"/> イノベーション宣言 <input type="checkbox"/> グローバル宣言 該当するものを■にしてください			
	理由	◎選択した宣言と合致する該当理由を記入 (複数の宣言を選択した場合、それぞれの該当理由を記入してください) 例)〇〇の取組は〇〇の育成を目的としているため		
一次募集または二次 募集での採択	(有) ・ 無			
※ 上記で「有」と答えた方のみ	プログラム名	(有) ・ 参加	採択額	1,000,000 円
	事業名	〇〇コンサート2020		

★各記載事項に書ききれない場合には、別紙に記入して添付してください。

収 支 予 算 書 (円単位でご記入ください)

(事業名:)

記 載 例

収 支 予 算	収入の部		支出の部	
	区 分	予算額	区 分	予算額
	自己負担金以外の収入 (下表小計①)		補助対象経費(下表小計②)	
	自己負担金	※1	補助対象外経費(下表小計③)	
	総 額		総 額	

↑ 収入の総額と支出の総額は一致すること ↑

内 訳

(単位:円)

収入の部			支出の部		
区分	予算額	内訳	補助対象経費		
入場料収入	〇〇〇円	〇〇会場 S席〇円×〇枚(予定数)=〇円 A席〇円×〇枚(予定数)=〇円 (入場者数〇%で積算)	区分	予算額	内訳
			会場費	〇〇〇円	会場借上料 〇円 会場設営費 〇円
			舞台費	〇〇〇円	照明費 〇円 音響費 〇円 舞台スタッフ費 〇円
			運搬費	〇〇〇円	楽器運搬費 〇円
共催者負担金	〇〇〇円	〇〇協会負担金 〇円	広告宣伝費	〇〇〇円	立看板製作 〇円
補助金・助成金※	〇〇〇円	県補助金 〇円	小 計②		
寄付・協賛金	〇〇〇円	〇〇株式会社寄付金 〇円	補助対象外経費		
プログラム等売上	〇〇〇円	〇円×〇部=〇円	区分	予算額	内訳
広告料他	〇〇〇円	〇〇株式会社広告料 〇円	出演料	〇〇〇円	〇円×〇人×〇日=〇円 ↑外部のプロ以外への謝金は対象外
			交通費	〇〇〇円	バス借上げ 〇円×〇日=〇円
小 計①			小 計③		
自己負担金	※1	自己負担金額(※1)と同じ額	総 額		収入の総額と同じ額
総 額 (①+自己負担金)		支出の総額と同じ額	総 額 (②+③)		

※内訳区分の「補助金・助成金」には、今回交付を受けようとする補助以外の補助金等をご記入ください。

団体概要

記載例

(事業名

ふりがな 団体名		ふりがな 代表者名	()	(※)性別	男 女
所在地	〒		外国名の方で日本名の通称名がある方は、()に記入してください。		
設立年月日	年 月 日				
組織概要	役員	<ul style="list-style-type: none"> 組織の概要がわかるように役員を記入 主な役員は氏名も記入 		構成員	個人〇〇人 (団体〇人、 準団員〇人)
沿革	〇〇年に団体を設立して活動開始・・・ 〇〇年に〇〇賞を受賞				
目的	〇〇〇の活動により〇〇〇の振興を図り・・・				
主な活動実績 (過去3年)	平成29年度 〇〇年に〇〇市民 会館において〇〇 公演・・・	平成30年度	令和元年度		

連絡先	氏名		電話	
	住所	〒	事業内容についての確認先や各種書類の送付先となる方のご連絡先をご記入ください。	
	e-mail			

※は、北九州市暴力団排除条例第6条に基づく確認事項です。(必ず記入してください。)

個人略歴(個人が応募する場合のみ)

記載例

(事業名:)

ふりがな 氏名	()	性別	男 ・ 女
		生年月日	年 月 日 (才)
住所	現住所	〒 TEL	
	連絡先 (現住所と異なる場合のみ記入)	〒 TEL	
e-mail			
経歴等	年月	内容	
	〇〇年〇月	〇〇大学入学 専門分野・まちづくり	
活動実績	年月	内容	
	〇〇年〇月	〇〇サークルにて地域と連携した商店街活性化の取組みを活動中	
	〇〇年〇月	〇〇大学の〇〇プロジェクトで市内の文化施設マップを作成	
	〇〇年〇月	〇〇区〇〇商店街で「〇〇アートワークショップ」を開催	
	〇〇年〇月	〇〇公園で「〇〇マルシェ」を開催	